

株主・投資家の皆様へ

# ケアサービス便り

Letters from Care Service Co., Ltd.

2017.4.1 ▶ 2018.3.31



Serviced  
Residence for  
the Elderly



Care Service Co., Ltd.



In-home  
Care Support



Angel Care



Day Service



Clean Service



Visiting  
Bath Service



Home Visit  
Nursing Service



Home Visit  
Care Service



Rental and Sales  
of Assistive  
Equipment



Small Scale and  
Multifunctional  
In-home Care



Beijing  
Subsidiary



Shanghai  
Subsidiary



Domestic  
Subsidiary



Shanghai  
Affiliate

# ケアサービスでは、「介護からエンゼルケアまで」



お客様が大切にされてきた人生観や価値観をお守りし、心を通わせて、安全かつ安心してご利用いただけるサービスのご提供を目指してまいります。

～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～

## 介護事業

### すべてはケアマネジャーへのご相談から

ご相談に応じて、専門家であるケアマネジャーが、最適なケアプランの作成からサービス事業者の選定・連絡・調整を行います。



居宅介護支援

### 安心してお過ごしいただける「もう一つの我が家」

ご自宅での生活が充実するよう、運動や個性性を重視した趣味活動などを通して、身体機能の維持・向上をサポートいたします。



デイサービス

### 身体を洗うだけでなく、心身を元気にする入浴

看護師を含む専門スタッフが訪問入浴車でご自宅にお伺いし、お部屋での入浴サービスと、付加サービスとして口腔ケアをご提供いたします。



訪問入浴

### 住み慣れたご自宅での日常生活を支援

在宅での介護を必要とされる方々に、ヘルパーの資格を持つ専門のスタッフがご自宅にお伺いし、身体介護や生活援助を行います。



訪問介護



訪問看護

### 看護師がご自宅に訪問し、療養生活をサポート

看護師がご自宅に訪問し、リハビリからターミナルケアまで幅広く療養生活をご支援いたします。医師と連携を取り、最適なケアを行います。



福祉用具貸与・販売

### 福祉用具に関わる全てをお手伝い

専門の資格を持つスタッフがお客様の状態に合わせ、必要な福祉用具を選定いたします。介護保険でご利用いただけます。



小規模多機能型居宅介護

### 住み慣れたご自宅で生活し続けるために私たちがお手伝いいたします

施設への「通い」を中心に、介護スタッフによる「訪問」、施設への「宿泊」の3つのサービスを合わせてご提供いたします。

# の一貫したサービスをご提供しております

## エンゼルケア事業



### 遺品整理と遺品のご供養

故人様が住まれていた住居の清掃・原状復帰をお手伝いするサービスです。遺品・衣類などをご遺族様と話し合いながら整理いたします。



### 美しい思い出をつくる 最後の介護

エンゼルケア(湯灌)<sup>ゆかん</sup>を「介護の到達点」と位置付け、故人様の安らかな旅立ちのお手伝いをいたします。

## サービス付き高齢者向け住宅事業



### 介護保険でサービスが受けられる サービス付き高齢者向け住宅

介護スタッフが24時間常駐し、昼夜を問わずお客様の介護度に合った日常生活上のお世話を包括的に行います。

※一般的にエンゼルケアとは、故人様が人生の最期にふさわしい姿となるようにお整える行為を指します。  
ケアサービスのエンゼルケアは、湯灌により故人様のお身体や髪を洗い清め、お身体の処置をし、お化粧を施し、身支度を整え、ご納棺まで執り行います。故人様の尊厳を第一に考え、また、ご家族が故人様を想い偲ぶことができる感動の儀式です。

## 関係会社

### 国内



- ・人事代行業
- ・人材紹介業
- ・人材派遣業

子会社

### 海外



- ・介護研修の受託
- ・訪問入浴
- ・エンゼルケア

子会社

New 2017年8月設立



- ・訪問入浴のFC本部(予定)
- ・介護研修の受託(予定)
- ・デイサービス(予定)
- ・エンゼルケア(予定)

子会社

New 2018年1月設立



- ・介護施設における経営、  
コンサルティング

関連会社

# 株主の皆様へ

2018年度の介護報酬改定により、一人ひとりが状態に応じた適切なサービスを受けられるよう、質が高く効率的な介護の提供体制の構築が求められる中、ケアサービスがどのような取り組みを行うか、代表取締役社長 福原敏雄に聞きました。



代表取締役社長 福原敏雄

## 企業理念

私たちは、お客様一人ひとりの  
尊厳に共感したサービスを提供します

私たちは、全従業員と  
その家族の幸せを追求します

## Q 2018年3月期の業績概要について 教えてください。

日本では高齢化がさらに進み、介護サービスへの需要はますます高まっておりますが、人材の十分な確保が難しく、介護施設の稼働率向上、効率的な運営が求められております。

例えば当社のデイサービスでは、限られた投資で定員数の小さな施設からスタートしましたが、ここ数年はデイサービスの稼働率向上にとどまらず、定員数が少なく経営効率の悪い事業所を他の事業所と統合し、定員数を増やし新しい事業所としてオープンするなど、当社がドミナント戦略を取っているからこそできる施策を講じてまいりました。

2018年3月期は既存の介護サービスに注力する一方、「通い」「宿泊」「訪問」を組み合わせた地域密着型の介護サービス小規模多機能型居宅介護サービスと、デイサービス・訪問入浴・居宅介護支援が入居した複合型在宅介護施設なども新たに稼働しました。エンゼルケア事業については、葬儀社様、互助会様のご協力もあり、ご葬家様からもエンゼルケアに対するご評価をいただくなど、サービスが広く知れ渡ってまいりました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は86億11百万円（前期比2.1%増）、営業利益は2億35百万円（同0.6%増）、經常利益は2億32百万円（同19.6%減）、親会社株主に帰属す

る当期純利益は1億18百万円(同23.9%減)となりました。

## Q 中期成長戦略についての取り組みと今後について教えてください。

当社グループでは、現在、中期成長戦略の柱として、国内介護事業におけるドミナント戦略の推進、国内既存事業の強化、介護業界全体の課題でもある人材の育成・確保に対応する人材紹介業などの新しい取り組み、また中国での事業展開等に重点的に取り組んでおります。

ドミナント戦略の推進としては、2018年6月1日に、株式会社やさしい手から訪問入浴事業を譲受いたしました。同社は東京23区および埼玉県川口市にて4事業所を展開しており、東京23区および神奈川県横浜市の13事業所で展開する当社のドミナントの強化につながると考えております。今後も事業の「選択と集中」を進め、当社の特徴である「介護からエンゼルケアまで」の一貫したサービスを、より多くのお客様にご利用いただけるよう事業に注力してまいります。

国内既存事業の強化ということでは、2018年度の介護報酬改定を考慮し、利益確保を意識した施策を行ってまいります。新設した事業戦略部が、事業部を越えた連携を図り円滑な事業推進を主導していくほか、事業所別採算管理による不振事業所への改善提案と各事業所の稼働率向上を図ってまいります。また、2018年度の介護報酬改定の影響を見据え、取得すべき加算を中長期的目線で選定し、収入増につなげてまいります。

人材の育成・確保に関する取り組みについては、2017年4

月に設立した人材事業会社「株式会社ケアサービスヒューマンキャピタル」を通じ、介護事業で働きたい人たちの考え方や業界の反応もより深くわかってきました。今期より、人材紹介事業を本格的に展開してまいります。

中国事業では、中国上海市に設立した完全子会社の「上海福原護理服務有限公司」が、訪問入浴事業のほか、上海市内の国営の殯儀館(葬儀場)3拠点でエンゼルケアサービスの提供を開始しております。また北京市内でも中国企業との合弁会社「北京福原順欣養老管理有限公司」が、介護事業とエンゼルケア事業開始の準備をしております。現在の中国の実態は、行政からの補助金により民間介護サービスが育てられた20年前の日本とよく似た状況にあり、これから介護ビジネスが成長していくことを確信しております。

また、創業から48年経ち、売上高100億円も現実的なものになってきました。さらなる上を目指す時期に差し掛かっておりますが、そのためには、各事業所の施設長を含め、マネジメント層の経営力アップが必要と考えております。

## Q 2018年度の介護報酬改定について教えてください。

介護報酬改定は3年に1度行われますが、2018年度は介護報酬と診療報酬の同時改定が実施されました。前回の2015年度介護報酬改定では、-2.27%の大幅なマイナス改定でしたが、当社グループでは加算取得等により、報酬改定前より平均単価を上げることができました。今回の改定は、当社が主力とするデイサービスへのマイナス影響が大きく、

当社の介護事業全体で1%程度のマイナス影響が出ると予想しております。

しかしながら、訪問入浴、居宅介護支援、特定施設入居者生活介護(サービス付き高齢者向け住宅「フォーライフ」が該当)では、基本報酬が引き上げられプラスに働きます。さらに加算につきましても、取得すべきものを中長期的な目線で選定しております。

ただ、介護保険制度として国の負担が大きいことには変わりなく、中長期的に考えれば、引き続き業界を取り巻く環境は厳しいものになると想定しております。

## 2019年3月期の具体的取り組み、業績予想についてお尋ねいたします。

2018年度の介護報酬改定により、介護業界を取り巻く環境は厳しい状況が続くと考えております。当社グループでは、2019年3月期中長期的な成長に向けた筋肉質な収益基盤の土台作りの1年と位置付け、国内外に向けて「介護からエンゼルケアまで」一貫したサービスを提供するための基盤構築を図ってまいります。

国内の介護事業においては、既存事業所の稼働率向上を図り、デイサービス1事業所、訪問入浴1事業所、福祉用具貸与・販売1事業所の新規開設を予定しております。

海外事業では、現在、中国・上海市、北京市に構える子会社、関連会社を通じて、日本式介護サービスとエンゼルケアサービスの普及を図り、中国の都市部に対して、日本同様に「介護からエンゼルケアまで」提供を行う、当社グループの基

盤構築を推進してまいります。

人材事業においては、「株式会社ケアサービスヒューマンキャピタル」が、求職者の方々のための紹介登録サイト『かいごの架け橋』(<https://www.carehc.co.jp/>)をオープンし、2018年4月より、介護業界向けの人材紹介サービスを開始いたしました。介護サービスの実務を提供する当社グループだからこそ、求職者と介護事業所双方のニーズを深く理解でき、業界の課題である人材不足の解消と定着率の向上をサポートしていけると考えております。

これらの取り組みにより、2019年3月期の連結業績は、売上高89億10百万円(前期比3.5%増)、営業利益2億56百万円(同8.8%増)、経常利益2億61百万円(同12.4%増)、親会

### 当社デイサービス事業に対する報酬改定の影響

改定前は2時間で区分されていたサービス提供時間が見直され、1時間ごとの区分となったため、当社デイサービスを7~8時間で利用していたお客様が多いことから、マイナスの影響が出ると想定しております。

#### 通常規模型デイサービスの「サービス提供時間区分」改定前後の単位数 (当社通常規模型デイサービス数 35/44)

介護度	改定前(～2018年3月)		改定後(2018年4月～)		減少率
要介護1	7～9時間	656単位	7～8時間	645単位	-1.7%
			8～9時間	656単位	0
要介護2	7～9時間	775単位	7～8時間	761単位	-1.8%
			8～9時間	775単位	0
要介護3	7～9時間	898単位	7～8時間	883単位	-1.7%
			8～9時間	898単位	0
要介護4	7～9時間	1,021単位	7～8時間	1,003単位	-1.8%
			8～9時間	1,021単位	0
要介護5	7～9時間	1,144単位	7～8時間	1,124単位	-1.7%
			8～9時間	1,144単位	0

社株主に帰属する当期純利益1億55百万円(同31.1%増)の増収増益を予想しております。

## Q 株主・投資家の皆様へ メッセージをお願いします。

当社グループは「介護からエンゼルケアまで」の一貫したサービスの提供を日本国内にとどまらず、海外での拡大を計画しております。

2018年3月期は、2017年10月1日付で1対2の株式分割を実施いたしました。株価も順調に推移し、引き続き投資家の皆様から評価いただけるように事業に注力してまいります。

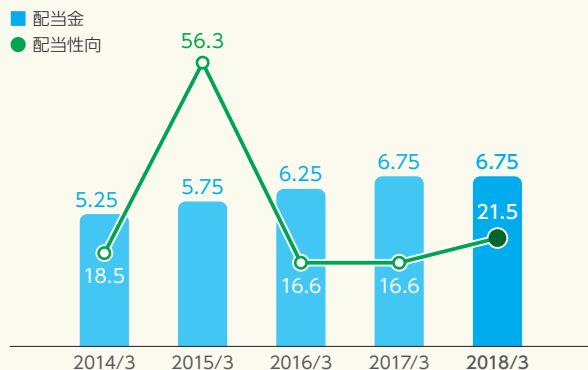
今後につきましては、国内外の既存および新規事業を展開

し、10年、20年といった長期的な成長を見据え、株主の皆様へ還元できるチャンスは、これからも十分にあると考えております。これまで同様、ご支援を賜り、今後の成長を楽しみにしていただきたいと思います。

当社グループでは、株主の皆様に対しての長期的かつ総合的な利益の拡大を重要な経営目標と位置付けております。株主様への還元につきましては、中長期的な事業計画に基づき、設備投資および再投資のための内部資金の確保と安定的な配当を実施することを基本方針としております。2019年3月期につきましては、1株当たり6円75銭を予定しております。

### 配当金と配当性向の推移

(単位：円/%)



※2016年3月期より連結決算を採用しております。2015年3月期以前の数値は単体決算であり、参考値として掲載しております。  
 ※2017年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行っております。

### 2019年3月期 業績予想概要

(単位：百万円)

	2018/3		2019/3(予想)		
	実績	利益率	予想	利益率	前期比
売上高	8,611	—	8,910	—	3.5% ↗
営業利益	235	2.7%	256	2.9%	8.8% ↗
経常利益	232	2.7%	261	2.9%	12.4% ↗
親会社株主に帰属する当期純利益	118	1.4%	155	1.7%	31.1% ↗

### 1株当たり情報

(単位：円)

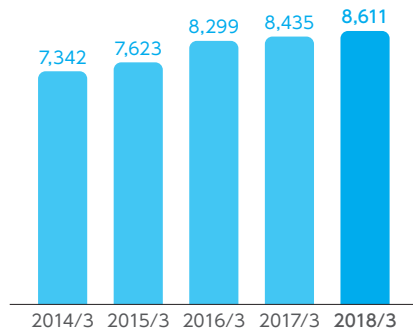
	2018/3	2019/3(予想)
当期純利益(EPS)	31.32	41.07 ↗
年間配当金(DPS)	6.75	6.75 →

※業績予想につきましては、当社が現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、そのため不確定要因や今後の事業展開における状況変化等により、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

# 業績ハイライト

## 売上高

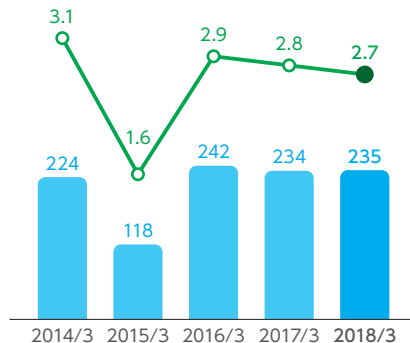
(単位: 百万円)



## 営業利益

(単位: 百万円/%)

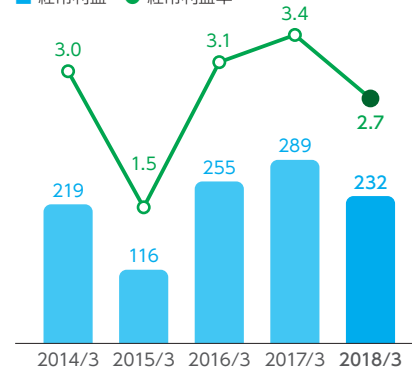
■ 営業利益 ● 営業利益率



## 経常利益

(単位: 百万円/%)

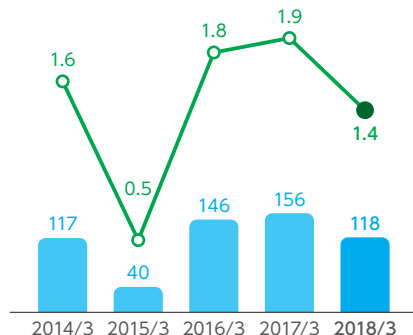
■ 経常利益 ● 経常利益率



## 親会社株主に 帰属する当期純利益

(単位: 百万円/%)

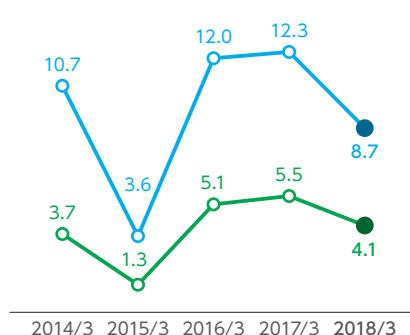
■ 親会社株主に帰属する当期純利益  
● 当期純利益率



## 自己資本利益率(ROE) 総資本利益率(ROA)

(単位: %)

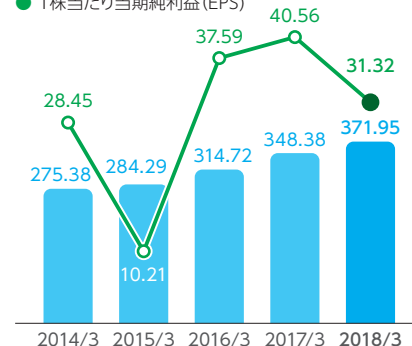
● 自己資本利益率(ROE)  
● 総資本利益率(ROA)



## 1株当たり純資産(BPS) 1株当たり当期純利益(EPS)

(単位: 円)

■ 1株当たり純資産(BPS)  
● 1株当たり当期純利益(EPS)



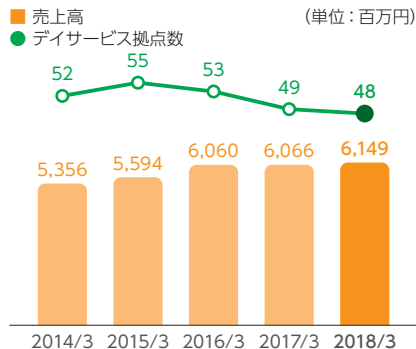
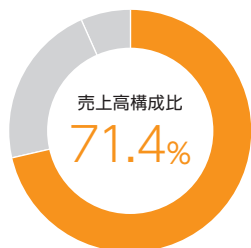
※2016年3月期より連結決算を採用しております。2015年3月期以前の数値は単体決算であり、参考値として掲載しております。

※2017年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行っております。



# セグメント別の業績

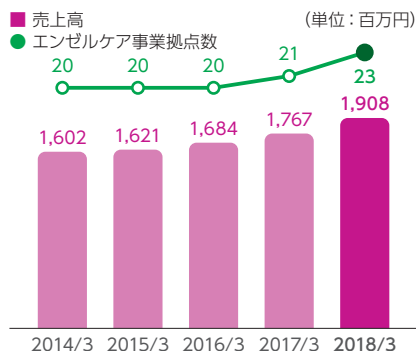
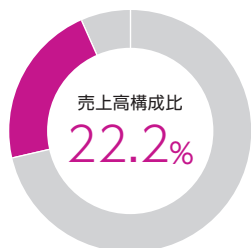
## 介護事業



居宅介護支援、デイサービス、訪問入浴、訪問介護、訪問看護、小規模多機能型居宅介護、福祉用具貸与、特定福祉用具販売などの国内の介護サービス、海外での介護サービスおよび介護業界向けの人材事業を提供する介護事業では、2017年6月に「訪問入浴 コトニア赤羽」を新規開設、2017年10月には、東京都世田谷区にデイサービス・訪問入浴・居宅介護支援が入居する複合型在宅介護施設を移転開設し、事業を休止していたショートステイを「小規模多機能型居宅介護 西蒲田」としてリニューアルオープンしました。2018年3月には、「居宅支援西新井」を移転いたしました。

この結果、同事業の売上高は61億49百万円、セグメント利益は7億31百万円となりました。

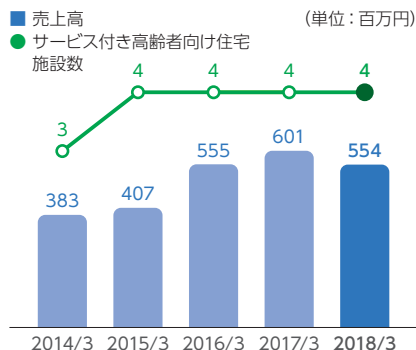
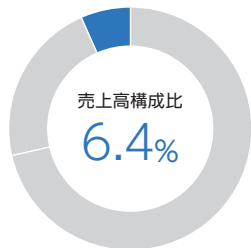
## エンゼルケア事業



湯灌サービス、CDCサービス(化粧、着付け、納棺)、クリーンサービス(遺品整理)等を提供するエンゼルケア事業では、2017年7月に東京都立川市に「エンゼルケア立川事業所」を、2017年11月には山形県東置賜郡に「エンゼルケア米沢事業所」を新規開設いたしました。海外において、中国・上海市の完全子会社「上海福原護理服務有限公司」の提供するエンゼルケアサービスが、2017年5月に上海市閔行区葬儀場内で、2017年9月に上海市奉賢区葬儀場内で開始し、中国・上海市でサービスを提供する葬儀場は合計して3カ所になりました。

この結果、同事業の売上高は19億8百万円、セグメント利益は4億31百万円となりました。

## サービス付き高齢者向け住宅事業



埼玉県内で特定施設入居者生活介護事業所の指定を受け、「フォーライフ」ブランドとして4施設を運営しているサービス付き高齢者向け住宅事業では、新規入居者の獲得競争の激化が影響し、入居率が低下いたしました。

この結果、同事業の売上高は5億54百万円、セグメント利益は3百万円となりました。



※各セグメント利益は、全社費用配賦前の営業利益です。

## 新規事業所の開設

国内介護事業におけるドミナント戦略の推進の施策として、2017年6月に「訪問入浴 コトニア赤羽」を新設いたしました。また、サービスを休止しておりましたショートステイ事業所をリニューアルし、「小規模多機能型居宅介護 西蒲田」として2017年10月にオープンいたしました。さらに国内既存事業の強化の一環として、2017年7月に「エンゼルケア立川事業所」、同じく11月に「エンゼルケア米沢事業所」を新設いたしました。



小規模多機能型居宅介護 西蒲田

## 介護人材に特化した事業会社を設立

2017年4月に、介護人材に特化した完全子会社「株式会社ケアサービス ヒューマンキャピタル」を設立いたしました。求職者の方々のための紹介登録サイト『かいごの架け橋』をオープンし、今期より、介護職の人材紹介事業を本格的に展開してまいります。

介護業界における求職者と事業者のミスマッチを解決し、人材紹介を通じてオールウィンの実現を目指してまいります。



紹介登録サイト「かいごの架け橋」 <https://www.carehc.co.jp/>

## 中国における体制の確立

2015年8月に設立した子会社『上海福原護理服務有限公司』に続いて、2017年8月には子会社『北京福原順欣養老管理有限公司』、2018年1月には、関連会社『上海保原健康管理諮詢有限公司』を設立し、中国における「介護からエンゼルケアまで」のサービスを提供する体制の構築を進めてまいりました。各社で着実に実績を伸ばし、業績の拡大を図ってまいります。

会社名	設立	法人区分
上海福原護理服務有限公司 (上海ケアサービス)	2015年8月	子会社
北京福原順欣養老管理有限公司 (北京ケアサービス)	2017年8月	子会社
上海保原健康管理諮詢有限公司 (上海保原)	2018年1月	関連会社

# 会社概要

## 会社概要 (2018年3月31日現在)

名称 株式会社ケアサービス  
代表者 福原敏雄  
本社 〒143-0016  
東京都大田区大森北一丁目2番3号 大森御幸ビル  
TEL : 03-5753-1170  
FAX : 03-5753-1165

創業 1970年10月5日  
資本金 205,125,000円

## 取締役および監査役の状況 (2018年6月26日現在)

代表取締役社長	福原 敏雄	社外取締役	藤好 優臣
専務取締役	石崎 利生	社外取締役	森田 直行
常務取締役	富澤 政信	常勤監査役	江口 尚登
取締役	福原 俊晴	社外監査役	江越 眞
取締役	渡辺 桂	社外監査役	園部 洋士
取締役	三浦 裕二		

## 事業拠点 (2018年6月1日現在108拠点 ※関係会社含む)

### 国内

#### 東京23区

本社  
株式会社ケアサービスヒューマンキャピタル  
居宅介護支援 10事業所  
デイサービス 44事業所  
訪問入浴 11事業所  
訪問介護 1事業所  
訪問看護 1事業所  
小規模多機能型居宅介護 1事業所  
福祉用具貸与・販売 1事業所  
グリーンサービス 1事業所  
エンゼルケア 2事業所  
配食センター 1拠点

#### 多摩地区

デイサービス 3事業所  
エンゼルケア 2事業所

#### 神奈川県

訪問入浴 2事業所  
エンゼルケア 4事業所

#### 埼玉県

訪問入浴 1事業所  
サービス付き高齢者向け住宅 4施設  
エンゼルケア 1事業所

#### 千葉県

エンゼルケア 4事業所

#### 茨城県

エンゼルケア 1事業所

#### 新潟県

エンゼルケア 3事業所

#### 福島県

エンゼルケア 1事業所

#### 山形県

エンゼルケア 2事業所

#### 静岡県

エンゼルケア 1事業所

#### 愛知県

エンゼルケア 1事業所

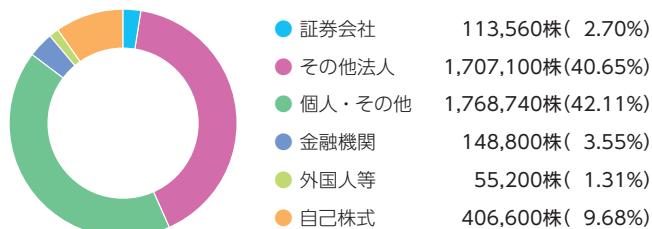
### 海外

上海福原護理服務有限公司  
上海保原健康管理諮詢有限公司  
北京福原順欣養老管理有限公司

## 株式の状況 (2018年3月31日現在)

発行可能株式総数 16,800,000株  
発行済株式の総数 4,200,000株(自己株式406,600株を含む)  
株主数 1,871名

## 所有者別株式分布 (2018年3月31日現在)



## 株主メモ

- 事業年度 4月1日から3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 毎年3月31日  
そのほか臨時に必要がある場合は、あらかじめ  
ご報告いたします。
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- 郵便物送付先 〒137-8081  
新東京郵便局私書箱第29号
- 電話照会先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)
- 公告の方法 電子公告により行います。  
ただし、やむを得ない事由により電子公告を  
することができない場合は、日本経済新聞に掲載  
します。  
公告掲載の当社ホームページアドレス  
<https://www.care.co.jp/>

## 株式会社 ケアサービス

本社 〒143-0016 東京都大田区大森北一丁目2番3号 大森御幸ビル  
TEL: 03-5753-1170 <https://www.care.co.jp/>

**UD FONT**

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

## ホームページのご案内

当社のホームページでも、サービス紹介や事業所案内、IR情報など詳しい情報を同時に開示しております。是非ご覧ください。



トップページ



IRページ

ホームページはこちら

<https://www.care.co.jp/>



## ケアサービスIRメールのご案内

IR関連事項の最新情報をEメールでお知らせするサービスです。

登録はこちら

<https://www.care.co.jp/mailnews/>



Facebookでも最新の情報をお届けしています。

Facebookはこちら



公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/careserviceco/>

日興アイ・アール株式会社が実施した「2017年度全上場企業ホームページ充実度ランキング調査」で優良サイトに選出されました。

